

Cisco Unified IP Phone 7931G

シスコ ユニファイド コミュニケーションは、音声、ビデオ、データ、モバイル製品およびアプリケーションから成る包括的な IP コミュニケーション システムです。より効率的で安全かつパーソナルなコミュニケーションを実現することで、企業の売上げと利益に直接的に貢献します。ビジネスがユーザとともに移動し、万全なセキュリティを備えた状態で、いつでもどこでも必要なときに情報を入手できる — そんな新しいコミュニケーションの方法が可能になります。シスコ ユニファイド コミュニケーションは、ネットワーク インフラストラクチャ、セキュリティ、モバイル、ネットワーク管理の製品群と、それらのライフサイクルを通じたサービス、フレキシブルな導入および展開とアウトソースの管理オプション、エンドユーザとパートナーの財務パッケージ、およびサードパーティ製の通信アプリケーションで構成される統合ソリューションです。

Cisco Unified IP Phone 7931G は、小売業、商業施設、製造フロアなど、電話の使用頻度が比較的低く、特有の用途がある場所での使用に適しています。専用の保留ボタン、リダイヤル ボタン、転送ボタンを使用すると、小売業環境でも操作が簡単に行えます。ミュート ボタンやスピーカーフォン ボタンが点灯するため、通話状態が一目で分かります。白いバックライトのピクセルベース ディスプレイ画面により、通信情報、Extensible Markup Language (XML) サービスなどの豊富なユーザ エクスペリエンスが提供されます。Cisco Unified IP Phone 7931G では各種の重要なセキュリティ機能が提供され、IEEE 802.3af Power over Ethernet (PoE) またはオプションの電源アダプタを利用したローカル電源からの給電が可能です (図 1)。

図 1 Cisco Unified IP Phone 7931G



機能

Cisco Unified IP Phone 7931G は、組織の拡張に合わせて機能を追加できるように設計されています。定期的にソフトウェアをアップグレードし、ダイナミック ソフト キーを使って機能セットをアクティブにすることで、常に最新の要件に対応することができます。電話の移動、新しい電話の追加、および既存の電話の配置変更が可能です。ユーザは新しい場所に Cisco Unified IP Phone 7931G を移動してネットワークに接続するだけで、今までどおりに利用できます。本機には、個別のニーズに対応できるよう、さまざまな操作方法が用意されています。表 1 ~ 7 に、Cisco Unified IP Phone 7931G の機能、仕様、および適合規格に関する情報を示します。また、表 8 に発注情報を、表 9 に使用可能なオプションのアクセサリを示します。

表 1 機能と説明

| 機能 | 説明 |
|-------------------------------------|---|
| 通話ボタンの点灯 | 24 の通話ボタンは、それぞれの回線に割り当てられます。点灯している通話ボタンは、他の IP フォンと回線を共有している場合、その回線が使用中であることを示します。通話ボタンは、サービスへのアクセス、履歴ディレクトリの呼び出し、ヘッドセット ポートを有効にする場合にも使用します。 |
| 専用の保留ボタン、リダイヤル ボタン、転送ボタン | 本機には、専用の保留ボタン、リダイヤル ボタン、転送ボタンがあります。保留ボタンは、分かりやすく赤色に点灯します。リダイヤル ボタン、転送ボタンは、迅速な通話処理を可能にします。 |
| Message Waiting インジケータの点灯 | 新しいボイスメールがある場合や着信の際に点灯し、電話機本体とハンドセットの両方で確認できます。新しいボイスメールがあると、ユーザがそれを処理するまで、インジケータは点灯したままになります。 |
| グラフィカル ディスプレイ | 192 × 64 ピクセルの解像度を持つバックライト付きのグラフィカル モノクロ ディスプレイには、コール機能やテキストベースの XML アプリケーションを、3 行ずつスクロールさせて分かりやすく表示できます。Cisco Unified IP Phone 7931G では、音声ベースの XML アプリケーションもサポートしています。 |
| 4 つのソフト キー ボタンと 4 方向 ロッカー キー | コール オプションをダイナミックに表示できます。4 方向ロッカー キーを使用すると、表示された情報内を簡単に移動できます。 |
| ネットワーク機能 | CDP (Cisco Discovery Protocol)、IEEE 802.1 p/q タギングおよびスイッチングをサポートしています。 |
| イーサネット スイッチ | 2 つの RJ-45 ポートで、10/100BASE-T イーサネット接続を提供します。一方を LAN 接続に、もう一方を、PC などのダウンストリーム イーサネット デバイスとの接続に使用できます。 |
| スピーカーフォン | 全二重の音声スピーカーフォンにより、手を離れたまま通話ができます。 |
| 音量調節 | 音量調節トグルにより、ハンドセット、ヘッドセット、スピーカーフォン、および呼び出し音量を、デシベルレベルで簡単に調節できます。 |
| ヘッドセット ポート | 専用のヘッドセット ポートにより、ヘッドセット使用時に別途増幅器を用意する必要がありません。そのため、受話器は置いたままで、簡単にヘッドセットを使用できます。 |
| 単一ポジションのフット スタンド | ディスプレイの表示が見やすく、ボタンやキーが使いやすい構造になっています。フットスタンドを取り外し、電話機の底面にある取り付け穴を使用して、壁に掛けることも可能です。 |
| 複数の呼び出し音 | 24 種類以上の呼び出し音を選択できます。 |
| American Disabilities Act (ADA) の機能 | ADA の規定要件に準拠した Hearing-aid-compatible (HAC; 補聴器対応型) ハンドセットを使用できます。認定補聴器との磁器結合に関する ADA HAC 要件にも適合しています。電話機のダイヤル パッドも ADA 要件に準拠しています。 |
| シグナリング プロトコルのサポート | Skinny Client Control Protocol (SCCP) または Cisco Unified Communications Manager 6.0 以上を使用し、Cisco Unified CallManager Express バージョン 4.0(2) 以上との互換性があります。 |
| コーデックのサポート | G.711a、G.711u、G.729a、G.729b、および G.729ab 音声圧縮コーデックをサポートします。 |
| 設定オプション | Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) によるネットワーク パラメータの設定が可能です。 |
| 音声品質 | システム単位での Comfort-Noise Generation (CNG; コンフォート ノイズ生成) および音声アクティビティ検出 (VAD) プログラミングが行われます。 |

表 2 セキュリティ機能

| 項目 | 説明 |
|-------------------|---|
| 証明書 | Cisco Unified IP Phone 7931G には、X.509v3 証明書がプレインストールされています。ユーザによる証明書のインストールや削除も可能です。 |
| デバイス認証とシグナリングの暗号化 | Cisco Unified CallManager Express バージョン 4.0(2) 以降では、Advanced Encryption Standard (AES)-128 暗号化を使用する Transport Layer Security(TLS) がサポートされます。 |
| メディアの暗号化 | Cisco Unified Communications Manager Express では、AES-128 暗号化を使用する Secure Real-Time Transport Protocol(SRTP) をサポートしています。この機能は、Cisco Unified Communications Manager についても、今後サポートされる予定です。 |

表 3 ソフトウェアの仕様と物理仕様

| 項目 | 説明 |
|-----------------|---|
| ファームウェア アップグレード | Trivial File Transfer Protocol(TFTP) サーバを使用したファームウェアのアップグレードをサポート |
| 寸法(高さ×幅×奥行) | 20.3 × 22.9 × 17.8 cm(8 × 9 × 7 インチ) |
| 重量 | 1.36 kg(3 ポンド) |
| 電話機カバーの構成 | ダークグレーを基調としたポリカーボネート ABS プラスチック(ディスプレイ枠の色はシルバー) |

表 4 電源オプション

| 項目 | 説明 |
|------------------|---|
| IEEE 802.3af PoE | IEEE 802.3af 準拠のデータ スイッチ(クラス 3) から給電可能 |
| ローカル電源 | 表 5 に示す電源コードのいずれかと、電源アダプタ(シスコ製品番号 CP-PWR-CUBE-3=) を使用してローカルに給電することも可能 |

表 5 地域および国別 AC 電源コード

| 製品番号 | 国 |
|-----------------|---------|
| CP-PWR-CORD-AP= | アジア太平洋 |
| CP-PWR-CORD-AR= | アルゼンチン |
| CP-PWR-CORD-AU= | オーストラリア |
| CP-PWR-CORD-CE= | EC |
| CP-PWR-CORD-CN= | 中国 |
| CP-PWR-CORD-JP= | 日本 |
| CP-PWR-CORD-NA= | 北米 |
| CP-PWR-CORD-SW= | スイス |
| CP-PWR-CORD-UK= | 英国 |

表 6 温度定格

| 項目 | 説明 |
|------|------------------------|
| 動作温度 | 0 ~ 40°C(32 ~ 104°F) |
| 相対湿度 | 10 ~ 95%(結露しないこと) |
| 保管温度 | -10 ~ 60°C(14 ~ 140°F) |

表 7 認定

| 項目 | 説明 |
|-------------|---|
| 適合規格 | CE マーキング |
| 安全性 | <ul style="list-style-type: none"> • Underwriters Laboratories (UL) 60950 • Canadian Standards Association (CSA) C22.2 No. 60950 • EN 60950 • IEC 60950 • AS/NZS60950 • TS 001 |
| 電磁適合性 | <ul style="list-style-type: none"> • Federal Communications Commission (FCC; 米国連邦通信委員会) Part 15 (CFR 47) クラス B • ICES-003 クラス B • EN55022 クラス B • CISPR22 クラス B • AS/NZS CISPR 22 クラス B • CISPR 24 • VCCI クラス B • EN55024 • EN 50082-1 • EN 61000-3-2 • EN 61000-3-3 • EN 61000-6-1 |
| テレコミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> • FCC Part 68 (CFR47) HAC • TIA 810A |

表 8 発注情報

| 製品番号 | 説明 |
|-----------------|---|
| CP-7931G | Cisco Unified IP Phone 7931G |
| CP-7931G= | Cisco Unified IP Phone 7931G、スペア |
| SW-CCM-UL-7931 | Cisco Unified IP Phone 7931G 1 台分の Cisco Unified Communications Manager ユーザ ライセンス |
| SW-CCME-UL-7931 | Cisco Unified IP Phone 7931G 1 台分の Cisco Unified Communications Manager Express ユーザ ライセンス |

注: Cisco Unified IP Phone を使用するには、使用されているコール プロトコルに関係なく、Phone Technology ライセンスを購入する必要があります。

表 9 アクセサリ(オプション)

| 製品番号 | 説明 |
|---------------------|---|
| CP-LCKNGWALLMOUNT2= | 汎用ロック型壁掛け用マウントキット |
| CP-PWR-CUBE-3= | PoE を使用できないサイト用のローカル電源アダプタ。各地域に適した電源コードの製品番号については、表 5 を参照 |
| CP-HANDSET-CORD= | スペア電話機用ハンドセットのコード |

保証

Cisco Unified IP Phone には、シスコ標準の 1 年間のハードウェア保証が付いています。

シスコ ユニファイド コミュニケーションのサービスおよびサポート

シスコとパートナーは、シスコのライフサイクル サービスの考え方を活用して、シスコ ユニファイド コミュニケーション システムをサポートするための幅広いエンドツーエンド サービスを提供しています。これらのサービスは、IP コミュニケーション ソリューションの構築、運用、および最適化に効果のある手法を基にしています。たとえば、早期段階に計画サービスおよび設計サービスを活用すると、厳しいスケジュール要件を満たすことができ、導入作業中のネットワークの停止を最小限に抑えます。運用サービスを使用すると、エキスパートによるテクニカル サポートによって通信の中断リスクを軽減できます。最適化サービスを使用すると、ソリューションのパフォーマンスが向上し、運用効率が高まります。シスコとそのパートナーは、耐障害性の高い統合型ネットワークの構築および維持に役立つシステムレベルのサービスおよびサポートを提供し、企業ニーズに対応しています。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0805R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先(シスコ コンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122(通話料無料)、03-6670-2992(携帯電話、PHS)

電話受付時間：平日10:00～12:00、13:00～17:00

お問い合わせ先